

段ヶ峰の 岩塊流

日本岩石鉱物鉱床学会会員 市川中学校教諭 ● 橋元 正彦

7

兵庫県の中央部、段ヶ峰の山頂付近で大規模な岩塊流が見られました。大きさ1~4m、最大8mに及ぶ岩塊が数層にわたって厚く重なり、それが全長約600mの長さで連なっているのです。

岩塊流は氷河の周辺に見られる周氷河地形の一つです。今からおよそ170万年前から始まった第四紀は氷河時代とも呼ばれ、地球上に氷期が繰り返し訪れました。岩の割れ目に入った水は凍ると体積が大きくなって岩石を割りますが、このような作用が氷期にさかんに起こりました。割れ落ちた岩石は、凍ったり融けたりしてゆるくなった表土の上を岩石自身の重みでずりずりと移動し、山上の低い所に集まってこのような地形をつくったのです。

段ヶ峰の岩塊流は、県内でも最

大級のもので、コケに厚く覆われた岩塊が累々と重なる姿は圧巻です。岩の下からは水の流れる音が聞こえ、この水を利用して岩上にはさまざまな種類の広葉樹が根を張っています。この8月に訪れたときには、木々の間をアサギマダラがふわりふわりと舞っていました。

段ヶ峰の岩塊流は、兵庫県でも氷期に寒冷な気候を反映した地形がつけられたことを示す貴重なもので、岩上の植生も含めて景観的にも大変すぐれています。林道工事や周辺の木々の伐採による影響が気になりますが、私たちはこの価値ある自然を次世代へ大切に残さなければなりません。



段ヶ峰の岩塊流。



「くじら石」と名づけられた岩塊(長さ7m)。

編集後記

今年の「ふれあいの祭典『さわやか環境まつり(ひょうごエコフェスティバル2007)』」は、西播磨の播磨科学公園都市で、以下の日程で行われます。

日時：10月27(土)、28日(日)

場所：播磨科学公園都市

光都プラザ前芝生広場

住所：上郡町光都2-23付近

兵庫県内で活動中の団体さんや省エネ機器開発の企業さんなどが出展し、活動紹介や参加者体験型のブースを展開します。

西播磨の主要駅から会場までの臨時バスが運行されるので、皆さん是非お越しください！

会員募集中！

● 共に考え行動しませんか

環境の保全や創造活動は、一人ひとりが自主的に実践していくことが重要です。

一人ひとりの行動が社会全体をよくすることになります。協会では、環境づくりの交流の場の提供、活動の支援、情報の提供など、いろいろな事業を支えていただくため、会員を募集しています。

年会費	事業所会員	1口	3万円
	市町会員	1口	3万円
	団体会員	1口	1万円
	県民会員	1口	1千円

● 会員の主な特典

- 最新の環境情報を掲載した協会の情報誌「エコひょうご」を年4回お届けします。
- 環境関係図書や協会主催の講座などを会員価格で提供します。

● 現在の会員数(平成19年9月現在)

県民会員1,187名、事業所会員249事業所、団体会員108団体、県下41市町

申し込み・問い合わせ先

(財)ひょうご環境創造協会

TEL.078(735)2738

